

# 心落ち着く 水辺のひととき

手稲山を源流に区内を縦断する琴似発寒川周辺には、多くの公園や護岸工事で整備された見所があります。前回の「公園編」に引き続き、今回は、心落ち着く水辺の公園や見所を紹介します。これからの暑い夏、家族や友人と涼やかな水辺でのひとときを楽しんでみてはいかがでしょうか。



▲発寒河畔公園。休日には釣り人でにぎわう



▲発寒川緑地「西野ふれあい広場」。ヤマメの稚魚放流も行われている



◀福井緑地。住宅街の近くにあるながら自然をじっくり楽しめる

## 発寒河畔公園

(3ページ地図①)

春には、四百本近い桜や梅が開花する花の名所として有名な発寒河畔公園は、夏も多くの区民がひとときを過ごす憩いの場となっています。

天気の良い日には、芝生に敷物を広げてお弁当を食べる家族つれや遊水路で水遊びをする子どもたち、釣り糸を垂らす太公望と、多くの人たちでにぎわいます。公園から、琴似発寒川にかよし橋やかめめ橋（ともに人道橋が架かり対岸の公園にも行くことが出来ます。

### 行き方

地下鉄琴似駅、バスターミナルから市営バス新川発寒線（西48、49）、またはJRバス西野福井線（西41）か西野平和線（西42）に乗り「発寒橋」下車（徒歩10〜15分）。

## 発寒川緑地

(4ページ地図②)

以前は、「暴れ川」と呼ばれ、頻繁にはんらんしていた琴似発寒川の治水のため、この緑地は造成されました。緑地内には、砂防環境整備事業にあわせて水に親しむことが出来る「ふれあい広場」も造られ、今では子どもたちの水遊びの場